

！ 感染症対策

へのご協力をお願いします

新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐためには、1人ひとりの心がけが大切です。あなたやあなたの周りの人々を守るための行動をとりましょう。



マスクを着用しましょう



石けんで手を洗いましょう



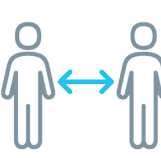
こまめに換気しましょう



3密を避けましょう



咳エチケットを心がけましょう



ほかの人と十分な距離(2m)を取りましょう

問合せ 健康保険課 健康増進グループ
☎029-240-6550

文芸しろさと

俳句

大空の下にひとむら草紅葉
中野 千賀子

開け放つ寺の襖絵秋の蝶
綿引 英子

鰯雲を少し今夜のごちさうに
園部 洋一

通草喰み舌に残りし小さき種
岩澤 とし江

柚子湯よりこぼれんとする柚子のあり
飯田 勇一

柔らかき土のこぼれて秋茗荷
竹内 幸子

新涼となりし白樺よみがえる
田口 勝元

川柳

いつまでも何処までも変異
続ける新型コロナ

物価高賤布のヒモをみんな
車田 綾子

締め
遠雷や稲刈り終えて青天や
飯村 孝一

川原 清

短歌

久しぶり焼肉屋にて卒寿を祝
い嬉しい賤布のプレゼントあり
信田 育子

報道に戦禍の酷さ多くあり
戦後七十七年の夏
富田 佐智子

猛暑日に車窓より見ゆ百日紅
何故か安らぐ人里の景
萩谷 登喜子

春の夜の夢の浮橋とだえし
て峰にわたるる横雲の空
矢次 洋平

イスにかけ山を眺めて空な
がめ白い綿雲心いやさる
富田 欽子

ひさびさの外出なればおしやれ
してトントントンと化粧もしたり
山形 式妙

しろさとまち通信

地域おこし 通信

—城里町地域おこし協力隊— Vol.78

城里町地域おこし協力隊の連載、10月号は上間和樹が担当します！



▲地域おこし協力隊農園の様子

問合せ
農業政策課
☎029-288-3111(内線253)

涼風が身体に心地良く自然と外出したくなる季節となりましたね。こんにちは、農業政策課地域おこし協力隊の上間です。私の研修先の農家さんではブドウや梨の収穫・販売が始まり忙しい日々を送っております。ブドウも梨も甘さだけではなく品種が変われば味はもちろん、食感や香りにも個性があり楽しめます。ブドウといえば「シャインマスカット」だよねという方は、ぜひほかのブドウも食べてみてください！新たな推しが現れるかもしれませんよ。

さて、町民の皆さんもご存知の方はいらっしゃるかとありますが、我々地域おこし協力隊は町内の休耕地を利用して『地域おこし協力隊農園』を開設しました。高く生い茂った草を刈り堆肥を入れ耕し、何とか畑と呼べる状態にしました。この圃場に作付けた最初の作物は、みんな大好きサツマイモです！開墾時期の関係で夏野菜を植え付けるには遅すぎると判断し、ギリギリ間に合うのではないかとということでサツマイモを定植しました。とはいえ、隊員皆農業初心者で農業経験に乏しく試行錯誤の連続です。定植直後には、なかなか雨天に恵まれず苗が瀕死状態となりみんなで連日じょうろ(笑)で水やりをしたり、ナカジロシタバという害虫をどう対処したらいいのかを皆で意見を出し合ったり、わからないなりにトライしています。10月には収穫できると思いますが、楽しみ半分不安半分で最高です。できると信じております！！

ちなみに、甘藷は沖縄が琉球王国時代に薩摩による琉球侵攻によって薩摩に伝わり、「サツマイモ」として全国区になったということと小学校の授業で習ったなど作業をしながら思いだしていました。そんな豆知識でした。